

GS820 LED、有機ELの駆動電流－発光量、発光効率の測定

発光ダイオード（LED）やレーザダイオード（LD）を定電流駆動し、発光量を測定し、駆動電流と発光量の関係（I-Lカーブ）を評価します。

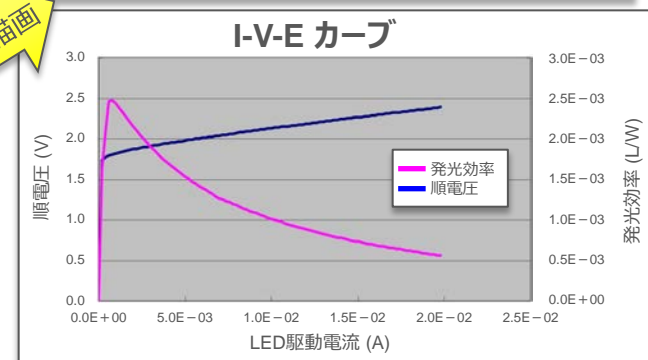
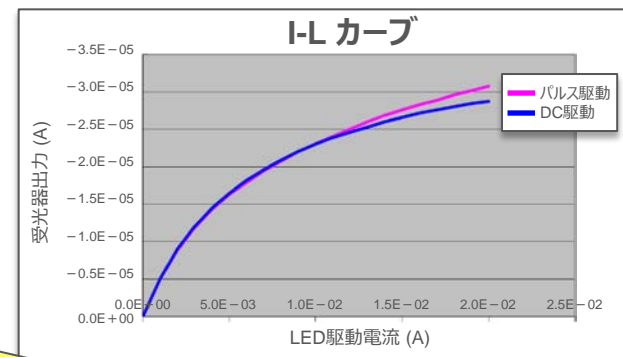
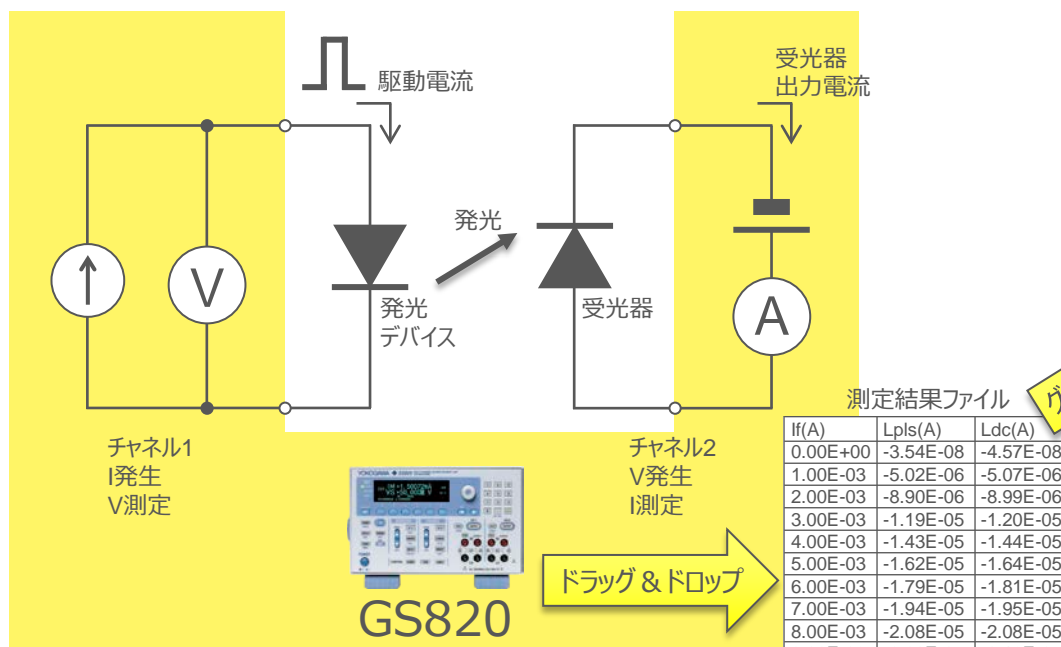
ポイント

チャンネル1の定電流出力（DCまたはパルス）で発光デバイスを駆動し、チャンネル2で受光器の電流を測定します。測定結果ワークシートをGS820本体より取得しグラフ化すれば、I-Lカーブ、発光効率が簡単に得られます。

特長

- LED駆動と受光電流測定との2チャンネル動作
- DCおよびパルスの定電流スイープ出力
- 簡単な電流プログラミング
- 微小電流測定レンジによる受光量測定
- 専用ソフトウェア不要*

* 別売のカーブトレーサソフトウェア765670を使用することで、よりシンプルにI-Lカーブが得られます。



グラフ描画